

2028年の大阪府の産業に関連するほぼ確実な世界 (1)

日本の人口は2008年の1億2,808万人をピークに減少に転じ、2028年にはちょうど1億2,000万人ほどにまでになり、引き続き減少傾向となっている。年齢別にみると、65歳以上の老年人口は3,700万人近くにまで増え（約3,690万人）、**高齢化率は30%を超えている**。つまり、約3人に1人が65歳以上という高齢化社会となっている。一方、**生産年齢人口（15以上65歳未満）は約7,000万人にまで減少**している。（参考：2015年 生産年齢人口 約7,728万人）

大阪府も、地方と比較すると程度は小さいものの、**少子高齢化の影響を受けている**。2015年に約884万人だった人口は、2028年には830万人程度にまで減少している。内訳を見ると、老年人口は約240万人を超え、生産年齢人口は約500万人となる。このように、単に数が減るだけでなく、少子高齢化がますます加速している。

このような少子高齢化の減少は、さまざまな分野に影響を与えている。そのひとつが財政への影響である。大阪府は、事業の重点化と資産の適正化、府と国・市町村や民間との役割分担と連携、業務の改善と効率化などの取り組みなどをおとした改善に取り組んでいるものの、社会保障関係費の増加や減債基金復元（2024年に完了予定）などの影響を受け、**慢性的な財政収支不足**に陥っている。

また少子高齢化は、企業、特に中小企業による労働力の確保にも影響を与えている。例えば、IT人材は、IT関連産業の発展により需要はますます増えていくが、実際のなり手は減少を続けており、**2028年には約52万人のIT人材不足**（需要と供給のギャップ）に陥っている。そのため、国や自治体は、生産性向上に関する取り組みに加え、**外国人を受け入れるための施策に取り組**み続けている。

2028年の大阪府の産業に関連するほぼ確実な世界 (2)

このような労働力不足を補完するような**技術が進化**している。例えば、通信技術はBeyond 5Gと呼ばれる超高速の無線通信が実現し、アクセス手段や端末、データ通信量を気にせずにサービスを活用することができるようになっている。

通信の進化によってさまざまな端末等からデータを取得する**IoTの進化**が進み、さまざまな種類のデータが蓄積されている。そのような**データを分析する「頭脳」であるAI（人工知能）の進化**も進んでいる。AIの分析結果をフィードバックする**システムやロボット、自動運転車等の実用化が進み**、生産性の向上に一役買っている。また、技術としてのAIの進化に加え、AIの分析対象となるデータの整備も産学官で進んだことにより、**分野融合的な分析とその結果に基づいた意思決定があらゆる分野で進んでいる**。

このようにさまざまな分野に応用される汎用的な技術の進化に加え、**フィンテックと呼ばれる金融分野で活用される技術も進化**している。そのような技術によってユーザの個別ニーズに合った金融サービスの「個別化」や、金融と金融以外のサービスを切れ目なく提供する「シームレス化」が実現している。

私たちを取り巻く**地球環境**は、気温の上昇が続くなど、総合的に見てこれまでよりも厳しいものになっている。そのような気候環境の変化などに対応するために国をあげた**SDGsの取り組みが活発**になっている。

2028年の大阪府の産業に関連するほぼ確実な世界 根拠データ (1)

- 日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）
http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson18/1kouhyo/gaiyo_s.pdf
- 日本の地域別将来推計人口（平成29年推計）
https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12601000-Seisakutoukatsukan-Sanjikanshitsu_Shakaihoshoutantou/0000161337.pdf
- 大阪府人口ビジョン
http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/27773/00000000/0323_jinkouvision.pdf
- 財政状況に関する中長期試算〔粗い試算〕平成30年2月版
http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/5403/00000000/araisan_h30.2.pdf
- 大阪府『当面の財政運営の取組み（素案）』（概要版）
<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/28906/00225556/gaiyouban.pdf>
- IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果
<http://www.meti.go.jp/press/2016/06/20160610002/20160610002-7.pdf>
- 外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/gaikokujinzai/kaigi/dai1/gijisidai.html>

2028年の大阪府の産業に関連するほぼ確実な世界 根拠データ (2)

- Beyond 5G時代のアクセスネットワーク技術実現に向けた取り組み
<http://www.ntt.co.jp/journal/1803/files/JN20180318.pdf>
- 平成27年版情報通信白書 汎用技術（GPT）としてのICT
<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h27/html/nc251210.html>
- 人工知能（AI）の現状と未来
<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h28/pdf/n4200000.pdf>
- 人工知能の研究開発目標と産業化のロードマップ
<http://www.nedo.go.jp/content/100862412.pdf>
- 決済システムレポート・フィンテック特集号—金融イノベーションとフィンテック—
<http://www.boj.or.jp/research/brp/psr/data/psrb180207.pdf>
- 気候変動の観測・予測及び影響評価統合レポート2018～日本の気候変動とその影響～
http://www.env.go.jp/earth/tekiou/report2018_full.pdf
- 拡大版SDGsアクションプラン2018
https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/action_plan_2018.pdf